



医療法人清風会

- * 茨木病院
- * 地域活動支援センター菜の花
- * 菜の花障害者相談支援センター
- * 就労支援センターonwArk (オンワーク)
- * 訪問看護ステーション そよかぜ

— Contents 目次 —

1. 新入職員者紹介
2. Dr. 紹介
3. 院内講演会
4. デイケアセンター (三島玉手箱)
5. オンワーク (マレーシアとの交流)
6. 菜の花セミナー

平成29年度新入職者の紹介

例年に比べ肌寒い春の始まりとなり、桜の開花も遅れていましたが、4月に入り気温もぐんぐん上昇し暖かさを感じるようになりました。今年は医師1名、看護師5名、看護助手2名が清風会に加わり、4月3日に新入職者対象の法人オリエンテーション、4日に看護部オリエンテーションが開催されました。



4月5日は新人基礎技術研修が実施され、経験豊富な先輩看護師の熱のこもった指導がみられました。新人は沢山のことを吸収しようと真剣に取り組み、指導者も培った知識と技術を再確認して当日に臨むこととなり、相乗効果のある研修会となりました。



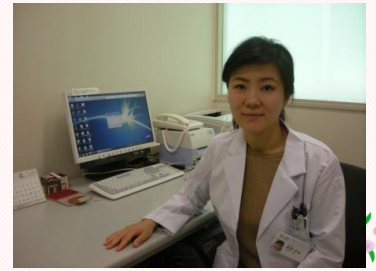
Dr. 紹介

はじめまして。4月から茨木病院で働き始めました、関野と申します。
大阪市立大学医学部附属病院の精神科医局に所属しています。

今までは大阪市南部や堺での勤務で、北摂は初めてですが、
3歳まで高槻市内に住み、総持寺保育園に通っていたという
おぼろげな記憶があり、この地域には親近感を覚えています。

お隣の総持寺の桜の花が特に色鮮やかで、その綺麗さに、早速驚かされました。

まだまだ不慣れなことばかりですが、今までの経験を生かしながら、
さらに研鑽をつみたいと考えており、今後のご指導、よろしくお願いいたします。



～菜の花セミナー 災害の備え～



3月15日（水）に、菜の花セミナー「災害の備え」を行いました。

茨木市の危機管理課の方を講師にお迎えし、茨木市の災害リスクや市の取り組み、自分の身をどう守るのか等についてお話し頂きました。

当日は11名が参加し、スライドと資料を見ながらお話を聞きました。

皆さん熱心に参加され、最後の質疑応答では多くの質問も出ていました。単に災害を怖がるのではなく、具体的に知って対策を考えることで、被害に遭うことを避けたり、減じることが出来る、ということが分かりました。セミナー終了後には非常食の乾パンを食べながら、自分たちが出来る災害の対策等について話し合いました。

院内講演会



平成29年2月23日（木） 茨木病院にて、多職種による院内講演会を開催しました。職員36名が参加し、法人内のさまざまな部署の講演があり、各部署の取り組みや現状を知ることができました。

今回は、今まで研修であまり取り上げられなかったテーマが多く、発表を聞いて改めて考える良い機会となりました。

病棟で行われている倫理カンファレンスの内容の分析結果では、患者に不利益になるものや心情への配慮に関するものが多かったのが印象に残りました。地域生活を支える「計画相談支援」について菜の花から発表し、病院における地域連携を地域医療連携室から発表することで、病院と地域で在宅地域生活をどのように支援しているのか、イメージ出来ました。未収金対策については、実際の取り組みがわかり、働きかけの重要性を感じました。

【講演内容】

「精神科病棟の倫理カンファレンスからみる、看護者が倫理的問題ととらえる傾向」 病棟：北山Ns
「地域生活を支える ～計画相談支援～」 菜の花：渡部PSW
「地域連携について」 地域医療連携室：井上PSW
「未収金対策について」 未収金対策委員会：山岡事務局長



オンワークトピックス 「マレーシアからようこそ2017」

平成29年2月21日、JICA（海外青年協力隊）事業の一環で障害者就労支援について研修視察でマレーシアより来日されている皆様が、当法人の就労支援の取り組みを視察に来られました。前回（H27年）に続き2回目の受け入れになり、今回はマレーシアの行政関係者を中心に、医師、看護師、作業療法士など医療関係者も多くおられ、当法人の視察を大変楽しみにされていたそうです。当日は、デイケアセンターと就労支援センターオンワークの視察と講義、そして、オンワークから就職された方が働かれている企業様の視察を行いました。企業視察では、実際に働かれている方と雇用企業の声を聞いたことで、障害者就労の実際を身近で感じる事ができたようです。

当法人に来られてまず、精神科病院が住宅街の中にあることが相当驚かれたようで、当法人の近隣地域との関わりの歴史について、熱心に聞いておられました。

研修後の参加者からは、「自分の仕事と直結していた。就労現場における企業との調整が大変興味深かった。（医師）」「医療から一般就労への移行をマレーシアでどのように実践すべきか学べた（医師）」「デイケアと就労移行支援事業のチームワークの良さに感銘を受けた（行政職員）」「マレーシアでも医療機関で作業療法士やJCがアセスメントして、就労ニーズを的確にキャッチしていくべきだと思った（作業療法士）」と好意的な感想をいただきました。

マレーシアの皆様の意欲的な姿勢に、私たち自身が学ぶべき点が多くありました。これからも、様々な皆様との交流を通じて、成長していきたいと思えます。





ディケアトピックス！地域行事・玉手箱で大好評！コロコロパンケーキ店



平成29年2月25日（土）、茨木市立総持寺いのち・愛・ゆめセンター地域交流事業「みしま・まちの玉手箱」が開催されました。昨年は事務局長&ディケア&OT スタッフチームで焼き餅店を出店しましたが、お餅がたくさん余ってしまいました…（残ったお餅はディケア行事で活躍しました）。

今年は企画を一新。ディケアメンバーも出店スタッフとして加わり、コロコロパンケーキ店を出店しました。タコ焼き機を使用したユニークさ、甘い香り、卵アレルギーのお子さんにも配慮したこだわり材料などが受けたのでしょうか、行列のできる人気店に！おかげさまで幅広い方々にディケアの活動を知っていただけたのではないかと思います。

またディケアメンバーやスタッフにとっても、達成感で充実した祭りとなり、

来年もさらに工夫して出店したいと企画しています。



茨木病院 外来案内

月	火	水	木	金	土
高橋(幸)	高橋(大)	岩井	つじ 街	高石	村木
荻野			関野	欠田	岩井 第2,4のみ

診療時間：初診・再診 予約制
休診日：日曜、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）

〒567-0801
大阪府茨木市総持寺 1 丁目 4 番 1 号
TEL 072-622-2721(代) / FAX 072-621-7092

□発行：医療法人清風会 広報委員会
□発行年月日：2017年1月10日
□HP：<http://www.seifukai.org>



編集後記

萬古清風(ばんこせいふう)

あたたかく、過ごしやすい季節になってきました。茨木病院の周りにはたくさんの綺麗な春の花が咲いています。みなさまいかがお過ごしでしょうか？

さて、今年も新しい職員の入職がありました。オリエンテーションで緊張した面持ちの新入職員を前に、部署説明をしていた私も入職した当時の緊張感と期待感を思い出しました。また、部署によっては異動もあり、清風会に新しい風が吹こうとしています。

今年度もみなさまに、清風会の様々なお知らせをお届けできればと思います。

広報委員 栗田 舞